

●新発田事務所  
〒957-0016 新潟県新発田市豊町3-2-8  
TEL. 0254-21-0700 FAX. 0254-21-0707

●村上事務所  
〒958-0857 新潟県村上市飯野1-7-6  
TEL. 0254-50-1755 FAX. 0254-50-1756

E-mail : kuroiwa-11@prontnet.ne.jp  
ホームページ: <http://www.t-kuroiwa.jp>

携帯ホームページ ……



# まつりごと 黒岩 政 通信

「黒岩たかひろ応援団」会報

第11号  
2013年9月20日発行

## 復活を誓う!

### 34票差をバネに



全域に貼り巡らせた掲示板の前で



夏の参議院選挙も終わり、これから次期衆議院選挙に向ける肅々と長い道のりが改めて始まろうとしています。

参院選において、新潟選挙区での「かざま直樹」勝利は大変価値あるものでした。しかし、全国的に見れば民主党大敗、即ち自民党圧勝という無残な結果です。今後、民主党の行く末に更なる深い暗雲が垂れ込めたと言えるでしょう。

参院選後も民主党の評判は、かんばしくありません。参院選直後の細野幹事長の進退問題、菅元総理への処分、そして昨今の海江田代表の統投云々。いつまでも「ゴタつく」政党と国民の目には映ります。乱暴な言い方をすれば結論は「白」でも「黒」でもどちらでも構いません。しかし、党が「丸」となって「白」なら「白」と方向性を打ち出す事が肝心なのです。打ち出すまでは外に向かつてバラバラに発言しない事。企業でも家庭でも身内の事はまず身内で話し合い、それから外に向けて発言するのが当たり前の姿です。から。とにかく、当面の目標は「ゴタつかない」事です。参院選後に「復活を誓う!」と銘打ったポスターを3区全域に張り巡らせました。党は党として、私は私として国政復帰に向けて前に突き進むのみです。そのためにはしっかりと地域を歩き、有権者一人ひとりと向き合って信頼を取り戻すしかありません。「黒岩たかひろ応援団」の皆さんの引き続きのご支援をお願い申し上げます。

前衆議院議員

## 黒岩 宇洋



# 2013 参議院選挙を振り返る かざま直樹当選!

# 「知名度」



5/5

3区選対発足式



6/27

村上市・岩船郡地区決起集会



6/30

細野豪志幹事長応援に  
(阿賀野市)



7/4

出陣式(新潟市)



7/8

馬淵澄夫元国交大臣応援に  
(胎内市)

## 劣勢予想

参院選新潟選挙区の民主党公認候補が、かざま直樹参議員と決定したのは2013年、年明け早々である。かざまさんは全国比例の現職参議院議員。立正佼成会の組織内候補として6年前の参議院選挙で初当選している。現職と言えど全国比例区であるため、県内でも殆ど知名度がなく実質新人候補としての戦いを余儀なくされる事となる。

新潟選挙区は2人区。一人は自民党候補が既に当確とマスコミは報じていた。残る1議席を現職森ゆうこ参院議員(生活の党)と争うことは、衆目の一致するところであった。対決構図は明確である。組織力はないが圧倒的知名度を誇る森候補と、知名度はないが組織力は上回るかざま候補との戦い。好対照と言える戦いであるが、選挙本番前はあまりの知名度の差から、かざま候補劣勢というのが県内の大方の雰囲気であった。

## 何とか 『箱モノ』埋めながら

民主党としても新潟は最重点選挙区である。海江田代表を筆頭に党の幹部が選挙前、選挙本番と続々と新潟に入った。3区だけでも細野幹事長、野田前総理、岡田前副総理、玄葉前外務大臣、枝野元官房長官、馬淵元国交大臣と、そうそうたる顔ぶれが応援弁士として来訪。何としても落とせない2人区なのである。

正直、幹部が来ようと「民主党」看板の演説会に「集客」する事は相当難しい現状。いわゆる「箱モノ」に人を集める事は容易ではない。それでも党本部は人を集めろと無茶を言ってくる。しかし、困難から逃げず無茶を実現する事こそが選挙であると改めて実感した。集客が難しいから目標人数を引き下げるのではなく、難しいが故に目標設定を高め、そして必死に努力しクリアする事が「集票」に結びつく、当たり前のことを再認識させられたのである。

公示前からどの集会も目標人数を見事達成。箱モノを埋めながら徐々にかざま直樹の名前が浸透し出し、3区にも熱が入ってきた。



5/26

野田佳彦前総理時局講演会  
(新発田市)



6/30

阿賀野市集会



7/4

新発田市 第一声



7/8

胎内市集会



朝の立ち

# VS「組織力」 3区を駆け巡る 熱い夏の選挙戦



7/15 玄葉光一郎元外務大臣応援に (新発田市)



7/16 枝野幸男元官房長官応援に (五泉市)

## 最後の勝負は組織力

かざま直樹選対は民主党・各支部長(黒岩たかひろ) 後援会を中心に支援団体である連合新潟、立正佼成会の3本柱から成る。それぞれの構成員の数を足せば、本来は当選ラインに到達するはずである。しかし、弱点は3団体それぞれ かざま候補本人と直接結びついた組織ではない所。簡潔に言えば構成員の皆さんは、その組織の構成員だからという間接的理由でかざま候補を支援しており、その人々に熱を入れるのに時間がかかるのである。

しかし選挙本番に入り、3区選対でも各組織が有機的に結びつき、各運動を精一杯こなしていった。候補者の個人戦ではなく、それを支えるしっかりとした団体戦に持ち込めたことが勝因であろう。かくして投票日、森候補を辛うじて振り切り、かざま候補が2議席目の椅子に滑り込んだのである。



7/15 豊栄地区集会



電話かけラストスパート! (新発田事務所にて)

## 光明よりも安堵感

新潟の勝利はこれで光明が差したという訳ではない。暗礁に乗り上げなかった事に大きな価値があると言える。2議席目すら獲れなかったならば、私たちの支援者は深い絶望感にさいなまれたことだろう。「民主党じゃあもう勝てない、ましてや小選挙区では。」この壊滅的状況に陥らなかったことに大きな意義があるのだ。

素直な喜びよりも悲壮な安堵感を味わう薄氷の勝利であった。



7/21 投票日 当選の瞬間

## 参院選 選挙結果

候補者名	得票数	候補者名	得票数	投票率 55.82%
つかだ 一郎 (自民)	456,542	米山 隆一 (維新)	102,143	
<b>かざま 直樹 (民主)</b>	<b>204,827</b>	西沢 博 (共産)	56,375	
森 ゆうこ (生活)	165,304	渡辺 英明 (社民)	42,796	

## かざま直樹さんより 御礼のご挨拶



当選翌日、黒岩事務所に(娘 継未と)

日々温かなご支援を誠にありがとうございます。7月に行われた参議院選挙では、黒岩総支部長を始め、後援会の皆様には絶大なるお力添えを頂きましたこと、心から感謝させていただきます。

皆様には、まさに全力で、命がけて応援をして頂きました。お1人おひとりより、真心からのお支えを頂きました。そのお陰さまで、現在、二期目の参議院議員をスタートさせて頂いております。

私にとりましては、同志・黒岩総支部長の選挙と思い、身命を惜まずに駆け抜けさせて頂きました。新潟県第3区において、日本の未来にとって、無二の親友である黒岩たかひろ氏は、どうしても国政に復活して頂かなくてはならない。私の、止むにやまれぬ切実な思いです。黒岩総支部長の正真正銘の熱き心、目の前で触れるすべての人に誠実な姿に、いつも学ばせていただくのです。私が後援会の1人でしたら、全力で身を捧げずにはいられないと確信するのです。

今後、黒岩総支部長を見習い、「新潟のかざま」と覚えていただけるよう、コツコツ、地道に励んでいくことをお誓い致します。

参議院議員 かざま直樹



# 「新緑のさわやか信州 大自然と高原リゾート温泉の旅」

6月2日～6月3日



白樺湖にて



恒例〇×クイズ



大王わさび農場にて

6/2～6/3黒岩後援会バス旅行へ行行って参りました。今年で4回目の開催となります。行先は信州長野方面です。朝早目の出発をし、安曇野スイス村で昼食、続いて朝の連続ドラマのロケ地にもなりました大王わさび農場へ訪れます。諏訪湖で一服したら目的地蓼科グランドホテルへ到着です。大自然に囲まれた大野天風呂、武田信玄も浸かったといわれる温泉で疲れを癒したら200人の大宴会のスタートです。抽選会や今年初の川柳大会、みんなで踊ったカラオケ大会で盛り上がりました。宴は2次会・3次会と夜更けまで続けました。翌日、フルコースの朝食バイキングを食べたら白樺湖へ、記念写真を撮影。霧ヶ峰に行く道中、なんと富士山が姿を現しました。ここから見える富士山は年に数回だとのこと。昼食は美ヶ原高原美術館、帰りに新田醸造みそ蔵へ立ち寄り帰路へ。大満足の信州の旅でした。来年も今年以上に満足頂ける様計画して参りますので、奮ってご参加下さい。



大宴会のスタート



カラオケ大会で盛り上がります



霧ヶ峰にて

## 7月28日「宇の花会総会」を開催 ～瀬波温泉 大観荘にて～

黒岩さんを応援する女性の会「宇の花会」を立ち上げ、2度目の総会を去る7月28日に瀬波温泉の大観荘で開催しました。

34票という僅差で国会に送ることができなかった苦々しい思い、悔やんでも悔やみきれない思いですが、何時までも引きずってはい前に進めません。時間は刻々と過ぎていきます。次回は絶対当選させようとの思いで約200名の方が集い、黒岩さんを励ました。

今回は、黒岩夫妻の愛娘継未ちゃんが花を添えてくれました。

講演回数通算3千回をこなしている有名な大西金吾さんによる、題して「いきいき人生笑いと健康」について興味深くお聞きし、健康で生活するために笑いが大切ということ、会場の皆さんを笑いの世界に引きずり込みながら顔かせ、生活に意識改革のヒントを頂いた講演でした。

その後会食しながら談笑したり、得意のカラオケを聞かせて頂いたり、お土産やお風呂と満足した1日だったと思います。

少なくとも3年以内には衆議院の選挙が来ます。裾野を広げるために、お友達を誘い、黒岩さんに応援の輪を広げていくではありませんか。宜しくお願い致します。

宇の花会 会長 大橋 敏江



宇の花会村上では、黒岩宇洋後援会の女性の会を前身として動き始めました。始まりは、ゴールデンウィークに瀬波でのお花見です。「お弁当持参で何時に集まって下さい」の呼びかけや、村上駅前での新年会。お寺を借りて会場費を少し頂くだけの紅葉狩り。遠い山北では、こちらから出向いて美春さんと軽いお食事会などを企画して、なるべく誰でも参加できる会にする事を心がけています。

宇の花会 村上地区代表 伊部 厚子

# 黒岩たかひろ活動記



1月7日 新発田市新春を祝う会 新潟県労協新春の集い  
 1月11日 新潟県行政書士会賀詞交歓会  
 1月12日 上町台輪新年会、村上宇の花会新年会  
 1月13日 第9回城下町新発田全国雑煮合戦出店  
 1月15日 新潟県社労士会賀詞交歓会  
 1月19日 高齢協懇談会、連合新潟定期協議、  
 豊町後援会新年会、若たか会激励会



1月27日 入倉直作市議新年会  
 1月26日 部落解放同盟住吉支部旗開き 日本ケミコン労組新年会  
 1月25日 新高教新春の集い、連合胎内支部総会、  
 佐藤医院・回生会新年会



1月20日 村上市・岩船郡後援会役員会  
 1月18日 JP労組新春の集い  
 2月1日 日新運輸労組旗開き、新発田市職労旗開き  
 2月2日 選挙ボランティア感謝の集い  
 2月3日 海江田代表との意見交換 部落解放同盟新潟県連合旗開き  
 2月5日 阿賀町後援会役員会  
 2月8日 村上後援会幹事会、豊栄後援会幹事会兼新年会  
 2月10日 新発田後援会幹事会  
 2月16日 3区後援会役員会



2月22日 民主ながおか新春パーティー  
 2月24日 民主党特別代議員会議  
 3月3日 黒岩たかひろ後援会幹事総会  
 3月7日 新潟リハビリテーション専門学校卒業式  
 3月9日 松岡地区茶話会  
 3月12日 阿賀野市後援会役員会  
 3月21日 新発田後援会役員会  
 3月22日 村上・岩船後援会役員会



3月24日 「洋蘭展見学と春の宴」inサントピアワールド  
 3月27日 朝日地区語る会  
 3月28日 荒川地区語る会  
 3月31日 かざま直樹街宣  
 4月5日 新潟リハビリテーション大学入学式出席  
 4月13日 お花見会(新発田カルチャーセンター)  
 4月14日 お花見会(阿賀野市天朝山)  
 4月21日 クラレOB会新潟支部総会、宮崎まっすぐ後援会総会  
 4月26日 佐藤医院・回生会花見会  
 5月1日 五泉地区メーデー  
 5月5日 かざま直樹3区街宣、村上宇の花会花見会、  
 参院選3区選対発足式



5月6日 馬淵澄夫民主党幹事長代理、事務所来訪  
 5月11日 かざま直樹事務所開き  
 5月21日 阿賀野市後援会役員会  
 5月26日 かざま直樹決起集会(コモプラザ)、豊町後援会定例会  
 6月1日~ 6月2~3日 第4回後援会バス旅行



6月9日 岡田克也前副総理来訪、若たか会バーベキュー大会  
 6月15日 新潟県ジュニア空手大会開会式  
 6月27日 参院選村上・岩船地区決起集会  
 6月30日 参院選阿賀野市決起集会  
 7月4日 参議院選挙公示日、出陣式  
 7月8日 参院選胎内市個人演説会  
 7月15日 新発田市・豊栄地区個人演説会  
 7月16日 五泉地区・村松地区個人演説会  
 7月21日 参院選開票日  
 7月28日 宇の花会総会

8月3日 小林家青山家結婚式  
 8月9日 胎内市後援会役員会  
 8月27日 新発田祭り、上町台輪に参加

ごく一部しかご紹介できませんが、日々の活動は黒岩たかひろのホームページでご覧下さい。

<http://www.t-kuroiwa.jp>



本人が活動日記を毎日更新しています!

携帯はこちらから .....▶

## 2013年度 後援会幹事総会を開催! 前原元外務大臣来たる!



3月3日新発田市地域交流センターにて、年に1度後援会幹事が一堂に集まる「黒岩たかひろ後援会幹事総会」が開催されました。落選後にも関わらず250人を超える多くの幹事の皆様にお越し頂きました。黒岩も再起を期して地道に政治活動に邁進する事を宣言。当日は民主党本部より黒岩と親交の深い前原誠司元外務大臣にお越しいただき、「黒岩さんは国政に必要な人間だ、皆様の力で必ず国政に戻して頂きたい」と熱いエールを頂きました。



### 後援会幹事の拡大に向けて

現在、次期選挙に向けた後援会の組織強化・拡大活動を展開しております。目標として町内毎に2~3名の幹事体制の構築を進めております。幹事としての内容は、後援会報の配布や選挙時のポスター貼り等にお手伝い頂ける方としております。今後事務所スタッフが順次町内を回りますので、皆様からのご推薦や情報をお寄せください。(担当:小林、斉藤)

### 座談会の開催

ミニ集会を開催しませんか?お呼び頂ければ、いつでも、どこへでも黒岩が伺って政治について語ります。質問もドンドン受け付けます。少人数でも大歓迎。お気軽に黒岩事務所までご連絡ください。

### 後援会報の配布

黒岩の活動報告(後援会報)を配布頂ける方を募っております。基本的に投げ入れの形で行っています。5軒でも10軒でもご近所に配っていただける方、黒岩事務所までご一報をお願い致します!



### FAX通信

毎週月曜日に黒岩自身が毎日更新しているブログから、選りすぐって2日分ダイジェストでFAX通信としてお送りしています。自宅でインターネットの環境がない方、ドンドン黒岩事務所までお申し込み下さい!

申し込みFAX番号 0254-21-0707

## 「黒岩たかひろ応援団」に是非ご入会を!

「黒岩たかひろ応援団」は黒岩たかひろの更なる飛躍を期し、会員一人ひとりがその政治活動をサポートすることを目的として設立された会員組織です。皆様から頂いた会費は、会報の発行を含む政治活動に活用させて頂いております。

また、応援団ご入会の方には優先的に地域で行われる集会、座談会のご案内をさせて頂いております。今後、より充実した活動を行うためにも多くの方のご入会をお待ちしております。

【年会費】 年額 1口 5,000円より

【お振込先】

郵便局：口座番号 00580-5-74715

口座名義 「黒岩たかひろ応援団」

銀行：第四銀行 新発田支店

口座番号 (普)2150812

口座名義 「黒岩たかひろ応援団」



### カンパにご協力を!

応援団会費年額5,000円以外にも、随時カンパを受け付けております。ご協力頂ける方は、下記までお振込み下さい。

【お振込先】

郵便局：口座番号 00550-4-74787 「黒岩宇洋と歩む会」

銀行：第四銀行/南新潟支店(普)1769845 「黒岩たかひろと歩む会」